

1 国語に関する調査

【特長】

- 文章の種類とその特徴について読み取ることができた。引き続き、様々な言語活動の中で、話や文章の種類とその特徴を意識させたり、学習を振り返る場面で確認させたりするなど、さらにその力を伸ばしていきたい。
- 読む目的を明確にして文章を読み、その目的に応じて、内容の中心となる語や文を選び、必要な情報を見付けて、要約することができた。

【課題】

- 文の中で習った漢字を正しく使うことに課題が見られた。漢字の読みや意味を自分で調べたり、生活の中で積極的に漢字を使って文を書いたりする機会を意図して設けるなど、同音異義語に注意し、漢字のもつ意味を考えて文中で正しく使う習慣を身に付けさせていきたい。
- 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることに課題が見られた。

2 算数に関する調査

【特長】

- 伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を考察して規則性を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができた。
- 伴って変わる二つの数量の関係について、変化の特徴を読み取り、比例の関係かどうかを説明するために、表の中の適切な数を用いることができた。

【課題】

- 三角形の意味や性質について理解し、高さの等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに、課題が見られた。
- 日常生活の問題を解決するために、場面を解釈して数量の関係を捉え、求め方を小数の加法や乗法等の式や言葉を用いて記述したり、計算に関して成り立つ性質を基に計算の仕方を考えて工夫したりすることに課題が見られた。

3 児童質問紙の結果より

【特長】

- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」「人の役に立つ人間になりたいと思っている」と答えた児童が多い。引き続き相手の立場で考え、人を思いやる気持ちを育てていきたい。
- 「学習の中でPC・タブレット端末などのICT機器を使うのは、勉強の役に立つ」と考えている児童が多い。学校生活の中でタブレット端末を有意義に活用している学級も多く、今後も友達と交流する場面や自分の考えをまとめて発表する場面など、活用の幅を広げていきたい。

【課題】

- 「自分と違う意見について考えることが楽しい」と答えた児童や、「国語や学級会などで、立場や考えの違いを意識して話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めたり、自分の考えをまとめたりしている」と回答した児童は少ない。
- 新聞を読んだり、住んでいる地域の行事に参加したりしている児童が少ない。地域や社会との関わりが希薄な様子から、よくするために何かしてみたいと考える児童も少ないと思われる。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- つけたい力を明確にし、どの児童にも分かる、できる授業を工夫していく。また、既習内容を他の学習場面や日常生活で繰り返し活用するなどして基礎基本の定着を図っていきたい。
- 授業や学校生活の中で、立場や考えの違う友達と話し合い、よりよい解決方法を考えたり、自分の考えに生かしてまとめたりする場面を設定し、伝え合い認め合う楽しさを味わわせたい。
- 地域について課題をもったり、地域の方々と関わったりする機会を設けることで、地域や社会の一員としての自覚を持ち、その中で自分たちができることを考えさせていきたい。
- 悩みを抱えたり不安を感じたりしている児童が、安心して楽しく学校生活を送れるように相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、学校全体で見守っていくよう取り組んでいきたい。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 家庭での会話や関わりを大切に、学習や学校生活での悩みや不安を一人で抱えてしまわないように見守り、励まししながら、共にお子さんを育てていきましょう。
- 計画的に家庭学習に取り組んだり、時間を決めてタブレット端末を使用したりするなど、規則正しい生活ができるように家庭でのルール作りをお願いします。
- 地域や社会に目を向けられるような声かけをしたり、一緒に地域行事などに参加したりすることで、地域や社会とのつながりがもてるように、ご協力をお願いします。